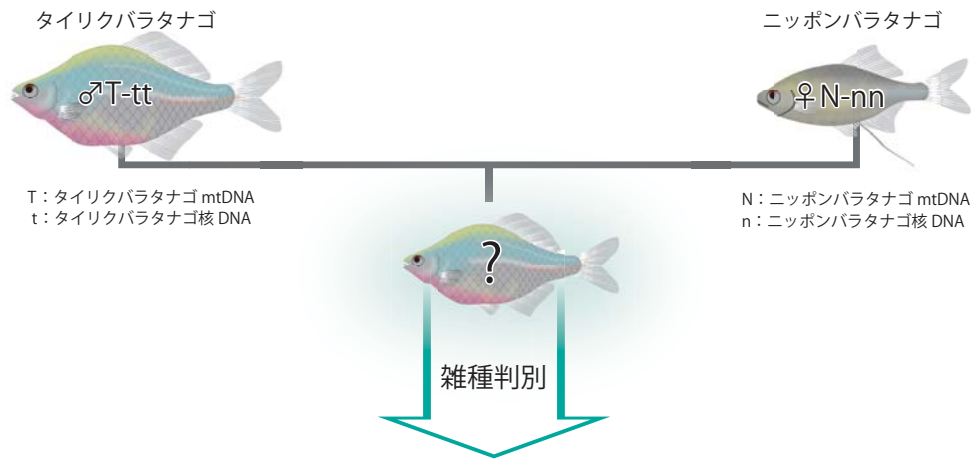


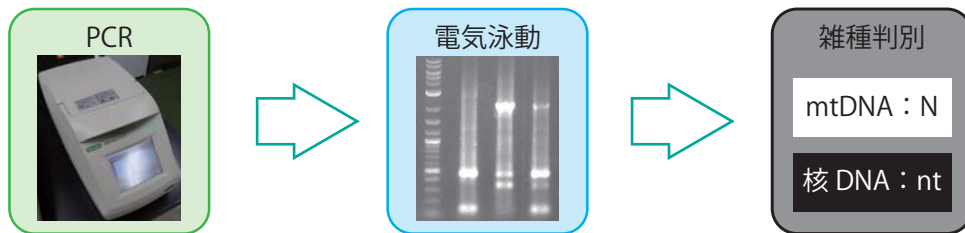
DNA分析による バラタナゴ類雑種判別サービス

絶滅危惧種のニッポンバラタナゴ、外来種のタイリクバラタナゴ、及びその交雑個体は、形態的に酷似しており、外見での判別は困難な状況です。そのため、ミトコンドリア DNA やマイクロサテライト DNA 等の DNA 情報による判別が行われていますが、ミトコンドリア DNA を用いた解析では、コストや労力は比較的低いものの、母親の遺伝子型しか解析できず、その個体が純系か交雑個体かを判別することはできません。また、マイクロサテライト DNA を用いた解析方法では、核 DNA の遺伝型に基づき交雑の有無を判別できますが、コストや技術的難易度が高いという課題がありました。

今回、弊社では九州大学が開発した技術を用い、コストを抑えながら、簡便且つ確実にニッポンバラタナゴ、タイリクバラタナゴ及びそれらの交雑個体を判別するサービスを始めました。



種特異的プライマーを用いたPCRによる
mtDNAと核DNAの遺伝型判別



※一部の戻し交配個体は、純系として判別される場合があります(例: N-nt と N-nt の子 N-nn など)。このような戻し交配個体による交雑の過小評価を避けるため、採集地点ごとに、複数個体の分析を推奨します。

九州大学が開発した簡易的なバラタナゴ類雑種判別ツール

【特願 2019-181946 バラタナゴ類の判別方法及び判別キット(特許出願中)】

ライセンス契約者: 西日本技術開発株式会社

お問い合わせ先

西日本技術開発株式会社

WEST JEC West Japan Engineering Consultants, Inc.

環境部 齋藤剛・井原高志

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通 1-1-1 サンセルコ 4 階

TEL : 092-781-2625

E-mail : dna@wjec.co.jp

SUSTAINABLE GOALS
DEVELOPMENT



私たちは生物多様性の
保全に貢献します